

LINE の法人向けサービスの販売・開発のパートナーを認定する 「LINE Biz Partner Program」の「Technology Partner」において 「LINE ミニアプリ部門」の初回パートナーに認定

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）が提供する各種法人向けサービスの販売・開発のパートナーを認定する「LINE Biz Partner Program」の「Technology Partner」において、「LINE ミニアプリ」部門の初回パートナーに認定されましたのでお知らせいたします。

「LINE Biz Partner Program」は、LINE が提供する各種法人向けサービスの拡販および機能追加・改善をより積極的に推進することを目的に導入された、「Sales Partner」、「Technology Partner」、「Planning Partner」の各カテゴリーにおいて、広告代理店やサービスデベロッパーを認定・表彰するプログラムです。*

*2022 年は「Sales Partner」（「Sales Partner」、「Local Sales Partner」、「Best LINE ミニアプリ Award」）「Technology Partner」「Planning Partner」において認定が行われます。

*「Technology Partner」および「Planning Partner」は今回の Partner Award の表彰対象には含まれません。

このたびアイリッジは、新たに認定項目として設置された「Technology Partner」の「LINE ミニアプリ部門」において、初回パートナーとして認定されました。「LINE ミニアプリ部門」では、提供する「LINE ミニアプリ」のサービス導入実績と、アクティブに活用されている店舗数を基準に「LINE ミニアプリ」事業の拡大に貢献したパートナーが認定されます。

アイリッジでは、会員証機能やクーポン機能を持つ「LINE ミニアプリ」を短期間かつ安価に開発可能なプラットフォーム「FANSHIP for ミニアプリ」とスクラッチ開発の組み合わせを強みとしており、小売・流通系企業を中心に、「LINE ミニアプリ」を通じた販売活動や顧客サービスの DX（デジタルトランスフォーメーション）を多数支援しています。今回の認定を受け、「FANSHIP for ミニアプリ」のさらなる機能拡充を進めるとともに、小売・流通業界にとどまらず、さらに多くの企業に向け、LINE のプラットフォーム（LINE ミニアプリ）を活用したビジネス拡大のご支援を行ってまいります。

アイリッジでは今後も、LINE 社が提供する広告サービスならびにマーケットの成長に寄与し、多くのクライアント様のさらなるマーケティングに貢献してまいります。

「LINE Biz Partner Program」とは

「LINE Biz Partner Program」は、LINE が提供する各種法人向けサービスの拡販および機能追加・改善をより積極的に推進することを目的に導入された、「Sales Partner」、「Technology Partner」、「Planning Partner」の各カテゴリーにおいて、広告代理店やサービスデベロッパーを認定・表彰するプログラムです。

*2022 年は「Sales Partner」（「Sales Partner」、「Local Sales Partner」、「Best LINE ミニアプリ Award」）「Technology Partner」「Planning Partner」において認定が行われます。

*「Technology Partner」および「Planning Partner」は今回の Partner Award の表彰対象には含まれません。



< LINE Biz Partner Program 概要 >

「Technology Partner」

個人・法人向けアカウントサービス「LINE 公式アカウント」・運用型広告「LINE 広告」・LINE を活用した店頭販促ソリューション「LINE で応募」を中心とした広告商品と API 関連サービスの導入において、技術支援を行うパートナーです。

このたび新設された「LINE ミニアプリ部門」では、提供する「LINE ミニアプリ」のサービス導入実績と、アプリに活用されている店舗数を基準に認定が行われます。

認定パートナー各社には、開発・審査に関する個別相談や限定・先行機能の案内が受けられる開発サポートのほか、LINE の各種メディアで露出されるマーケティング支援、企業の「LINE ミニアプリ」導入時の補助金支援、代理店との営業連携など、さまざまな特典が受けられます。

「LINE ミニアプリ」とは

LINE ミニアプリは、「LINE」アプリ上で企業の自社サービスを提供可能にするウェブアプリケーションです。

「アプリの追加ダウンロードや煩雑な会員登録不要」等の特長で“快適なサービス体験”をユーザーに提供でき、企業は LINE アカウントに紐づいたユーザーデータを取得*し、サービスの改善や「LINE 公式アカウント」「LINE 広告」等を通じたマーケティング施策に活用いただけます。

*：LINE アカウントと紐づいたユーザーデータの取得には利用者の許諾が必須となります

詳細は公式サイトをご確認ください。

<https://www.linebiz.com/jp/service/line-mini-app/>

FANSHIP for ミニアプリとは

アイリッジの「FANSHIP for ミニアプリ」とは、アイリッジが提供するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」の機能を活用した LINE ミニアプリ開発プラットフォームです。会員証機能やクーポン機能を持つ LINE ミニアプリを短期間かつ安価に開発可能で、店頭顧客への手軽なオンラインタッチポイントを持ちたい企業向けに展開しています。

<https://fanship.jp/miniapp/>



FANSHIP（ファンシップ）とは

「FANSHIP」は、顧客を優良顧客へと育成し売上・利益を最大化するファン育成プラットフォームです。顧客のオンライン行動履歴やオフライン行動履歴、CRM データを取得・分析して結び付きの強さ（ファンレベル）ごとにセグメンテーションし、自社アプリや LINE などの外部プラットフォームを通じたコミュニケーションが行えます。リテール業界や、メガバンクをはじめとする金融業界、MaaS 関連企業を中心にさまざまな業界の 300 アプリ以上に導入されています。

<https://www.fanship.jp/>

株式会社アイリッジ

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow : テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO (Online Merges with Offline) 支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、VUI (音声インターフェース)、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績に加え、アプリマーケティングにも強みを持ち、データに基づく施策でユーザーを優良顧客へと育成するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、購買促進や CX 改善の支援を行っています。

<https://iridge.jp/>

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。